

28 世界的なスポーツ大会開催に対する支援について

(財務省、内閣官房、総務省、文部科学省)

【内容】

- (1) 2020年東京オリンピック・パラリンピックの競技開催及び事前合宿の誘致など各種施策に取り組む自治体に対して、必要な支援を講ずること。
- (2) 2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける賞品等への各地の産品の活用など、開催効果が地方に十分に波及するように、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に働きかけること。
- (3) ラグビーワールドカップ2019の開催機運を盛り上げるため、国として大会の広報に努めるとともに、ラグビーの普及に積極的に取り組むこと。
- (4) 公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会への分担金を始め、開催自治体の負担を軽減するため、必要な財源措置を図ること。

(背景)

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、約半世紀の時を経て、世界が注目するスポーツの祭典が日本で開催される。
2020年大会の開催にあたっては、各地域が、観光・文化芸術などの地域資源を活用し、世界中から訪れる方々をおもてなしの心で迎え、日本の魅力を世界に発信していかなければならない。
- また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの前年には、ラグビーワールドカップ2019が日本の12都市において開催され、愛知県・豊田市（会場：豊田スタジアム）が、その一つとなっている。
- ラグビーワールドカップは、200を超える国と地域でテレビ放送されるなど、世界中から注目を集めるスポーツ大会である。とりわけ、約7週間にわたる開催期間中には、多数の観戦者が日本に訪れ、長期間滞在すると見込まれており、観光を促す絶好の機会でもある。
- こうした世界的なスポーツ大会を日本全体で盛り上げ、大会を成功させ、地域の活性化につなげていくことが重要である。

(参 考)

◇2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会計画

1 オリンピック競技大会開催概要

- ・ 正式名称 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）
- ・ 開催期間 2020年7月24日（金）～8月9日（日）
- ・ 競技数 28競技

2 パラリンピック競技大会開催概要

- ・ 正式名称 東京2020パラリンピック競技大会
- ・ 開催期間 2020年8月25日（火）～9月6日（日）
- ・ 競技数 22競技

◇愛知県における2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る取組

1 事前合宿の誘致を表明している愛知県内の自治体

- ・ 豊橋市 ・ 一宮市 ・ 半田市 ・ 豊川市（サッカー） ・ 碧南市
 - ・ 豊田市 ・ 安城市 ・ 蒲郡市（セーリング） ・ 犬山市 ・ 小牧市
 - ・ 田原市（トライアスロン）
 - ・ 愛西市※（ボート、トライアスロン、カヌー、ビーチバレー）
 - ・ みよし市（カヌースプリント等）
- ※岐阜県海津市、三重県桑名市と共同

2 製品の活用

- ・ ビクトリーブーケに渥美菊（スプレーマムなど）を提案（田原市）

3 競技の招致



サッカー（豊田スタジアム）



野球・ソフトボール(ナゴヤドーム)

◇ラグビーワールドカップ2019日本大会 大会概要

1 主催

ワールドラグビー（World Rugby）

2 開催予定時期等

時期：2019年9～10月予定（約7週間）

チーム数・試合数：20チーム・48試合

開催都市：愛知県・豊田市、札幌市、岩手県・釜石市、埼玉県・熊谷市、東京都、神奈川県・横浜市、静岡県、大阪府・東大阪市、神戸市、福岡県・福岡市、熊本県・熊本市、大分県（計12都市）

3 2019年大会の特徴

- ・ アジアで初のワールドカップ
- ・ ラグビー伝統国以外で初のワールドカップ
- ・ ラグビー7人制がオリンピック種目に採用されてから最初の大会

4 豊田スタジアムの概要

- ・ 使用形態：サッカー等球技専用スタジアム
- ・ 完 成：2001年6月25日
- ・ 収容人数：45,000人